

<学校教育目標>

夢や目標をもち 学び合い 高め合い 主体的に未来を拓く児童の育成
—かしこく やさしく たくましく—

<研究主題>

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり—各教科等における見方・考え方を働かせて—

今年度、学校教育目標に「夢や目標をもち」という言葉が加わり、改めて本校が目指す児童の姿をイメージしながら校内研修がスタートしました。常にこの目標に立ち返り、知・徳・体のバランスを取りながら校内研修の充実を図っていきたいと思います。また、昨年度に引き続き“資質・能力ベースの授業づくり”、“主体的・対話的で深い学びの実現”、“教科等の見方・考え方を働かせる授業”など学習指導や学習過程を工夫し、研究主題に向かう授業改善と授業力向上を目指していきましょう。

「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクト実践研究協働校事業

☆前期教材研究会Ⅰ(体育科)☆

昨年度より、「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクト実践研究協働校事業として3年間にわたって国語科、算数科、理科、社会科、体育科、外国語科の授業研究を進めています。今年度は、前期に体育科、後期に理科を予定しており、チームで取り組みます。また、昨年度の研究教科であった国語科及び算数科についても引き続き、研究授業を通して授業づくりを進めていきます。

4月22日(金)は、体育科の教材研究会を行いました。授業者である今津先生の提案から「ソフトバレーボール」の特性にふれる単元構想や授業構成になっているか、育てたい資質・能力及び体育科の見方・考え方を働かせた学習指導や学習活動となっているか研究協議を行い、ご意見をたくさんいただくことができました。また、齊藤一弥先生(島根県立大学教授)の講話では、能力ベースの学びを描くためのポイントについてお話ししていただき、たくさんの学びがありました。その学びを先生方と共有しておきたいと思います。

<研究協議の様子>



単元構想はよいのではないかと。意図した攻撃をするためには、チームの人数の工夫も必要。兄弟班で見合い、ゲームの中で新しい課題を見つけさせたい。

ユニット2、3と8時間の中でゲームをしながら高めていくのが大事。技能が中心となっているのではないかと。



高知県教育委員会 保健体育課 山岡チーフより

- ・9年間のゴールイメージをもっておくことが大事、その上で戦術・攻防の積み上げ、小学校でのアプローチの仕方を考える。
- ・攻防の展開、おもしろさを味わうには、ゲームを通して自分たちの課題を明らかにし、解決に向けた学習を進めたり、前時の課題を解決したりするように進めていく。(ゲーム・ルールの工夫)
- ・見方・考え方を捉え直すことや連携とはどんなことか明確にしていく必要がある。

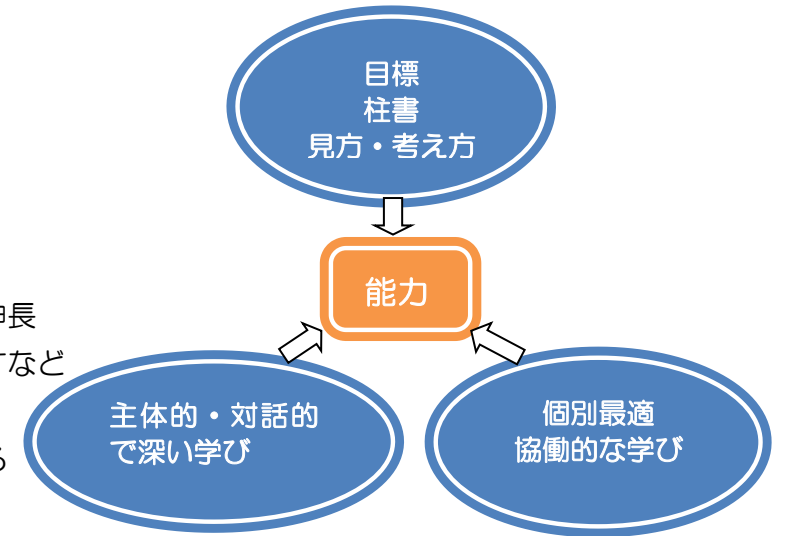
☆齊藤一弥先生の講話☆

1. 能力ベースの学びを描くために

- (1) 能力ベースに必要な3つのキーワード
 - ①目標、柱書、見方・考え方
 - ②主体的・対話的で深い学び(H28答申)
 - ③個別最適+協働的な学び(R3答申)

- 個別最適な学び…個の保障
めあての設定、作戦選択など
 - 協働的な学び…個に内在する多様性の伸長
作戦会議、個の特徴をチームで生かすなど
他者に伝えることが大切!
- 2つの一体的充実が深い学びにつながる

- (2) 子どもの有能さを引き出す、生かす
能力ベースの学びの主語は“子ども”!



2. 能力のゲーティングと明示的指導

(1) 見方・考え方

見方…教材との向き合い方、価値、特性の着眼点

考え方…つき合い方、かかわり

「する・みる・支える・知る」を関連付ける

(2) 省察すること→見方・考え方につながる

○振り返りの省察→問題設定

何ができるようになっていた(いる)か、何を次やろうとしていたのか
(能力の自覚化—メタ認知)

○見通しの省察→新たな問題の把握(中学校の学習指導要領を想定する)

次にどんなことをやるか、何に取り組めばよいか

(3) 明示的指導

対話と可視化が大切

複雑・高次なものへ

ネット型ボール運動を楽しむ+向上という視点

多面的・多角的
構造的 体系的へ

3. H20 学習指導要領と H29 学習指導要領の比較から読み解く能力ベースの学びとは?

中学校:保健体育科 教科目標(イ)

「…合理的な解決に向けた…」

原則・危機回避

→科学的に理にかなっている

科学的な知識や技能+スポーツライフの向上の知識

「課題を見つけ…」→見方・考え方を鍛える

内容の深い理解(意味的理解)→既得の内容を関係付ける

意思決定、行動選択の根拠を明確化させたい

今回の教材研究会での研究協議や齊藤先生の講話からの学びをもとに、6月14日の授業研究会に向けて、中学校での学習への見通しを持ちながら単元構想や授業構想を再度検討していきたいと思います。